

# レーザー治療 同意書

## ① 禁忌事項

- ・治療部位に金属プレートやシリコンを埋めている方
- ・治療部位に感染症、傷、皮膚疾患がある方
- ・心臓疾患、出血性疾患、糖尿病、悪性腫瘍、ケロイド体質の方
- ・妊娠している方
- ・ヒアルロン酸注入、ボトックス注射等を受けて2週間以内の方

## ② 確認事項

- 術前)
1. イボ・黒子・魚の目では、局所麻酔が必要です。細い針で注射しますので、注射の痛みは少ないです。
  2. 比較的面積の小さいシミでは麻酔はしませんが、レーザー照射時に多少チクチクしますので、患部を動かさないようお願いいたします。
- 術後)
1. レーザー治療直後、患部に軟膏を塗布し、絆創膏で覆います。
  2. 当日は、患部を濡らさないで下さい。
  3. 2日目から処方された感染防止の消毒用軟膏を自宅で患部に塗布し、絆創膏で覆って下さい。1週間～10日間は毎日自宅で行ってください。
  4. レーザー治療後、2～3日に1回は経過観察のため来院して下さい。
  5. 術後10日前後に、かさぶたが剥がれますが、患部に赤みが残ります。
  6. かさぶたが剥がれた後は創面が乾燥していますので、炎症およびアレルギー反応を抑え、赤みを早く改善し、ケロイドの盛り上がりを抑制するため、**リンデロンVG軟膏**（ステロイド入り抗生物質）を処方します。最低3ヶ月間、できれば半年間は自宅で患部に絆創膏を貼らないで塗布して下さい。ケロイド体質の方は術後瘢痕が生じる可能性がありますので、定期的な診察を受けることが必要です。

術後のケア)

1. 患部をヘチマやブラシなど硬いもので、こすったりしないで下さい。
2. 患部の赤みは、炎症性の色素沈着により一時的に濃くなりますが、術後2～3ヶ月をかけて徐々に薄くなります。術後1年以上経過すると逆に患部が白くなる場合があります。
3. 術後2～3ヶ月程度はメラニン代謝異常が続きますので、日焼け止めクリームを患部に塗布して紫外線を避けて下さい。日焼け止めクリームを選ぶ際は、SPF30以上のものを選んで下さい。
4. ホワイトニングクリームを併用すると、炎症性の色素沈着の赤みが早期に改善されます。
5. 術後に再発、ケロイド瘢痕、陥凹、脱毛が生じる場合があります。

私は、医師の説明を理解し上記の内容について確認しましたので、レーザー治療を受けることに同意いたします。

年 月 日

住所 \_\_\_\_\_

自筆サイン： \_\_\_\_\_

保護者（レーザー治療を受ける方が未成年者である場合）

住所 \_\_\_\_\_

保護者サイン： \_\_\_\_\_

印